



作品タイトル

ごはんにもお酒にも

作者

増田 木綿子

形式

イラスト

作品元の地名

三重県



●作者について

≫自己紹介

田舎でひっそりと漫画描き業をさせて頂いています。
まだまだ果てしない夢を見て、良い作品を描くべく日々精進しています。

≫応募のきっかけ

食というテーマに惹かれました。その食に感謝を込めたかったので応募させて頂きました。

●作品について

≫作品の解説

同じ地域でも主人は知らなかったもので、私が住んでいた地域独特の物らしいです。
伝承などわかりませんが、いつの間にか代々伝わってきたようです。

≫思い・受賞コメント

今まで当たり前前に口にしてきた物がこの歳になって特別な物だと実感します。
表現する機会と、今回の受賞を頂き感謝しております。本当にありがとうございます。

≫審査員コメント



里中先生

素朴な華やかさがあって、おいしそうです。



中村先生

丁寧な解説が興味を引く。食べている顔はもう少し美味しそうに楽しそうに描いた方が伝わりやすかったかも。



吉村先生

ガリへの興味を作品の技巧がしっかり導いている。

私の実家の地域には
「かり」という食べ物
があります

お漬物の
かりとは
ちがいはす

独特の器具で
すりおろした
大根が主です

歴史やいわれは
わかりませんが

大根の歯ごたえ
ゴマの風味・趣味暗の甘み
おぎの旨味がいまって
ごはんのお供
お酒のおつまみにぴったりです

ほかいほか
ごはんのにせる
のが好きです

入れる具材をかえて
冠婚葬祭に必ず
作られます

お酒すすむ

